

EVER MORE

スマザワグループ 地域とのコミュニケーション広報誌

fifteenth 15



認定活動

地域情報誌

出版活動



「桜」

2020年の春はコロナ禍の影響でお花見もできなかつたのではないかと感じます。

池田啓子氏がエヴァモア美術館のために「桜」を描いてくださいました。

2021年の春はお花見ができるように祈りを込めて、表紙を「桜」にしました。

一足早く春をお楽しみください。

12.23 [水曜日] 10:00 ~
受付

会員様
無料



エヴァホール新庄

am10:00 より人形持ち込み受付
pm 5:00 人形・写真供養祭
pm 6:00 物故者慰靈祭

*お申し込みはエヴァモア俱楽部
JAエヴァモア俱楽部

会員カードの提示
をお願いします。



*受付は当日のみとなります。前日・後日の持ち込みはできません。

*人形ケースやガラス・金属等はご遠慮ください。

*本年度スマザワ・JAにてご葬儀されました故人様の合同慰靈祭にてご供養を行います。



LINEお友だち登録キャンペーン
「選べるディズニー線香プレゼントクーポン」

「選べるディズニー線香」プレゼントクーポンをお届けします。ぜひ店頭にお引換ください。

※2020年12月31日まで



スマホのカメラでQR
コードを読み取れます。

LINEから回収申し込み
サービス

エヴァモア会員・JAエヴァモア会員で
LINEを登録され、LINEで人形供養祭に
申し込まれた方に限り個別に
回収にうかが
います。



想いをつなぐ
スマザワ

<http://www.numazawa.co.jp>
<http://www.evermore-s.art>

お問い合わせ ☎ 0120-52-0855

スマザワグループ

●株式会社スマザワ 本社

〒996-0026 山形県新庄市大町3-41
TEL.0233-22-2137(代表) FAX.0233-23-7566

- 株式会社医療救急サービス
- エヴァホール新庄・紫陽花・すみれ
- エヴァ アネックス
- やすらぎファミリ工茶屋町
- エヴァモア美術館・エヴァやすらぎ
- お仏壇ギャラリーヌマザワ
- エヴァモア俱楽部・
JAエヴァモア俱楽部事務局

1895年創業以来、時代・地域・お客様のご要望で事業展開してきました。そして、これからも。

想いをつなぐ 紡ぎ手として

Numazawa 125th Anniversary

125th



ママザワグループ

- 株式会社ママザワ本社
- エヴァホール新庄・紫陽花・すみれ
- エヴァ アネックス
- やすらぎファミリ工茶屋町
- エヴァモア美術館・エヴァやすらぎ
- お仏壇ギャラリー・ママザワ
- 株式会社医療救急サービス
- ヘルスケアショップシープ
- いきいき倶楽部シープ
- エヴァモア倶楽部・JAエヴァモア倶楽部事務局

明治 28 年 6 月	新庄市馬喰町に青果物商 沼沢商店起こす
昭和 29 年 2 月	有限会社ママザワに法人変更
平成元年 6 月	大町に株式会社新庄医療機関救急輸送サービス設立
	現在の(株)医療救急サービス
平成 2 年 7 月	介護用品専門店ヘルスケアショップシープ開設
平成 4 年 9 月	有限会社ママザワより株式会社ママザワに組織変更
平成 8 年 12 月	エヴァホール紫陽花 オープン
平成 14 年 12 月	エヴァホール新庄 オープン
平成 16 年 8 月	エヴァアネックス オープン
平成 16 年 12 月	お仮壇ギャラリー ママザワ オープン
平成 20 年 12 月	やすらぎファミリ工茶屋町 オープン
平成 23 年 11 月	民間生活支援センター開設
平成 24 年 10 月	「高齢者向けフィットネス & カルチャースクール」 『いきいき倶楽部シープ』オープン
平成 26 年 6 月	葬想空間アデュー「紫陽花」リニューアルオープン ビューライndlーム「すみれ」オープン
平成 27 年 5 月	終活サロンオープン
平成 30 年 12 月	エヴァモア美術館・エヴァやすらぎオープン
令和 2 年 4 月	代表取締役 沼澤紘一 就任

これからも、「想いをつなぐ」企業の
紡ぎ手として、社員一同誠心誠意努め
させていただきます。ご支援たまわり
ますようお願い申し上げます。

「不易流行」という言葉があります。
先々代の祖父、先代の父の代より受け
継がれてきた変えてはいけない理念
を普遍的な社是として心に刻みつつ、
新しい時代に合わせて変えていかな
ければならないサービスをご提供し
ていくことで、地域に必要とされる持
続可能な企業であり続けることがお
客様への恩返しであると思つております。

代表就任のあいさつ

ご家族の想いをつなぐ葬儀、そして、地域の想いをつなぐ企業であり続けます。

EVER
MORE
15

想いをつなぐママザワ 紡ぎ手としての想い

時代の流れで変わるご葬儀 変わらぬ人としての想い



株式会社ママザワは、明治 28 年（1895）に青果物問屋「沼沢商店」として創業致しました。創業 125 年となる令和 2 年（2020）4 月に前社長沼沢正則より代表取締役を事業承継し、五代目代表に就任致しました。これまでの歴代の苦労と地域の皆様からのご愛顧のおかげで長い歴史を紡いでくることができました。心より感謝申し上げます。

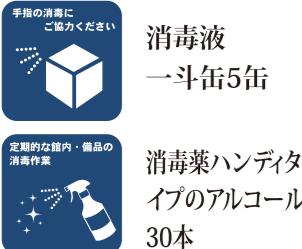
令和という新しい時代の中で、また、今年は新型コロナウイルスとう、これまで経験したことのない困難からのスタートとなりました。コロナ禍で多くの方がこれまで以上にご家族や大切な人を想い、つながりを考えることになったと存じます。

今年度より企業理念を「想いをつなぐ」と致しました。この想いというのは、ご葬儀という人生最期のセレモ

ニーで送られる方、送る方の想いを形に残すサービスを提供させていただきたいとの想いです。最近は形式的なお葬式から家族葬というように葬儀の形態が変化しています。旅立たれた方と、お見送りされる方の「想いをつなぐお葬式」という私の想いを企業理念と致しました。またもう一つ、葬祭事業だけでなく、介護・福祉業を含めたグループ全体で地域の皆様の想いをつなぐママザワという意味も込めています。

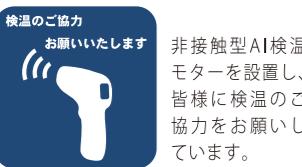


新庄市社会福祉協議会様に



寄贈させていただきました。

コロナ禍感染症対策



お葬式の新サービス「想いをつなぐ葬儀」を提案しています。

新しい生活様式のためのソーシャルシステム

インターネット配信サービス

お葬儀会場からのライブ配信で遠方のご親族、ご友人、ご高齢者、ご近所の方など、スマートフォンやパソコンから参列することができます。

動画配信サービス「ラストレター」

故人様のお人柄が偲ばれる、2つのサービス、オリジナル会葬礼状とメモリアルビデオを合わせた新サービス「ラストレター」。お葬儀当日に参列できなかった場合でも後ほどご覧いただけます。

供花供物注文サービス

ホームページ、フェイスブック、ラインからご注文いただき、店頭(現金)、銀行振込、クレジットカードでお支払いいただけます。電話、FAX、メールでも承ります。

新型コロナウイルスにより、お葬式のインターネット配信サービスをご案内しています。実際に「孫が東京にいるから来られなかつた」「海外からオンラインで参列した」とネット配信をご利用いただいたお客様の声もいたたいています。お葬式は初七日まで、動画「ラストレター」は四十九日まで、弊社のクラウド上にアップしておられます。プライバシー、セキュリティには万全を期しており、ご遺族様のご要望があれば期日前に消去します。

現在「ご葬儀のご案内、日程をクラウドにあげるサービスを開発中です。インターネットの活用は、今後、葬祭業に限らず、多様な方面で利便性と可能性が広がるサービスだと思っています。新しい生活様式、ニーズのため取組んでいきます。

今後、インターネットの活用で新しい生活様式の可能性が広がる

感染予防対策の徹底

ご遺族様とご会葬の皆様の安心・安全のためのお約束です。



新型コロナウイルスの脅威が全国的に広がり、緊急事態宣言が全都道府県に発令されると、ヌマザワの新型コロナウイルス感染症対策として、いち早く「地域の皆様の安心と安全のため、今、私たちができること」をチラシ、ホームページでご案内しました。

ヌマザワ本社におきましては、ご来店いただくお客様には店頭にアルコール消毒液を用意し、接触、飛沫感染対策を行なっています。また、ご葬式におきましては、故人様をお見送りされるご遺族様とご会葬の皆様の安心・安全のために上記の6つの感染予防対策を徹底しております。

大切な故人様との最期のお時間にご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いしております。

新しい生活様式 ニーズに合わせたサービスの在り方

想いをつなぐ葬儀

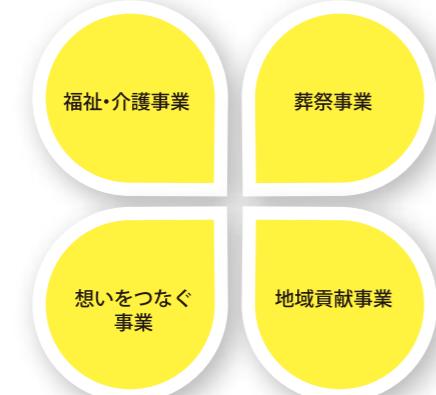
30年ほど前に(株)医療救急サービスを設立し、以来、福祉・介護事業を展開してきました。現在、「総合福祉サービス業」としてグループ全体で位置付けています。介護予防のデイサービスでは、利用者の交流の場となり好評をいただいております。



弊社の事業は人と人のつながりで成り立っています。どんなに立派な施設としても、スタッフの想いがお客様に感じられなければ、今後スマザワを選んでいただくことはないと考えています。これまで以上に人材育成に力を注いでいきます。



NUMAZAWA GROUP
SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは、国連サミットで採択された「持続可能な開発目標」。キーワードは「誰一人取り残さない」。2030年までを期限とする世界共通の17の目標により、貧困や飢餓や暴力を撲滅し、地球環境を壊さずに経済を持続可能な形で発展させ、人権が守られている世界を実現することを目指しています。



企業の責任という観点では、東北で取組んでいる企業、自治体は少なく、山形県においては8月に県、山形大学、山形新聞が連携して行動すると宣言しました。まだまだ社会的にも地域的にも認知度が低いことは否めませんが、今回、スマザワの取組を紹介させていただいたことで、新庄・最上地域の企業としての責任を念頭に、日々の事業に活かしてまいります。

スマザワの基盤事業です。近年の葬儀は高齢化、コミュニティの縮小などで小規模のホール葬や家族葬が増えています。また、新型コロナウイルスの感染拡大で新たな生活様式が求められ、葬儀のインターネット配信事業を進めています。



地元の皆様より生かされている恩返しとして、地域振興を目的にメセナ活動(芸術・文化を通じた豊かな社会創造活動)を、先代より約20年以上継続しています。昨年より企業メセナ協議会より認定を受け、地域貢献活動に取組んでいます。



企業30年説があるなかで、スマザワは創業以来125年間もの長きにわたり、ここ新庄で商売を営み、時代に合わせて業態を変えて事業を継続してまいりました。「明治」「大正」時代は青果物問屋を営み、「昭和」に葬祭業を始めました。「平成」では葬祭サービス

此の度、山形新聞の全段1ページでスマザワのSDGsの取組、考えを掲載していただいたことは、社員にとりましてもSDGsを学び、日頃の個々の業務と結びつけて考える機会となりました。一人一人がスマザワの顔として、SDGsを踏まえ、今後のサービスに活かしてまいります。



施設設備(ハード面)と人材育成(ソフト面)の充実で想いを形に

企業としての取り組みと責任
真心込めて、想いをつなぐ

拡充を図るために、新庄市内の三地区にそれぞれ特徴のある三つの葬祭ホールを展開し、スマザワの基盤を強固なものにしました。

また、高齢化が進む最上地域で福祉

事業でも貢献したいと考え、福祉・介護事業を始めたのも「昭和・平成」の先代の時代です。そして、「令和」となり、現代社会に必要とされるサービスを模索している段階です。先代が築いた「葬儀」と「介護」の二つの事業を柱とし、「総合福祉サービス業」として確立していくことを考えてています。

葬祭業におきましては、先に触れましたように、葬祭ホールの設備ハード面がほぼ整いましたので、先代が掲げた「やさしさ、人・心」の理念を引き継ぎつつ、教育を徹底した上での真心精神、人間力といったソフト面を「想い」として充実させてまいります。



お客様の「ありがとう」が
一番うれしい。常にそう
言っていただけますように。

日 景 航
式典施行課
2016年6月入社



ヌマザワの有資格
厚生労働省認定・葬祭ディレクター有資格者事業所
1級葬祭ディレクター 2級葬祭ディレクター
経済産業大臣認可 全日本葬祭業協同組合連合会認定
葬祭経営士 一般葬祭専門士 全葬連葬儀事前相談員
フューネラル グランコンシェルジュ
日本グリーフケア協会認定
グリーフケア アドバイザー

私は、生まれは秋田の大館ですが、
前職は神奈川県におりまして、平成28
年に縁あってヌマザワに入社しまし
た。前職も人と接する仕事をしてきま
したので、そうした経験は活かされて
いるとは思います。お葬式はお客様の
お気持ちに寄り添つていかなければ
なりません。とても繊細で難しい仕事
ではあります。だからこそ、お葬式
が滞りなく終わつた時にお客様から
いただく「ありがとう」が一番うれし
いです。まだまだ未熟者ですが、お客
様が言葉にされる前にお気持ちを察
して、お客様の心に添えるように行動
していきたいと思っています。

ヌマザワは地元で長く続けてきた
会社で地域の皆様に支えられてのこ
とです。最近は、ヌマザワの社員とし
て顔を出す機会が増えてきており、責
任を感じています。顔を覚えていただ
き、身近に感じていただければ幸いで
す。どんなことでも安心してご相談い
ただけるようになりたいです。

今とこれからの
ヌマザワをSNSで
発信していきます。

伊藤 沙弥果
受付業務課
2019年1月入社

SNSとはSocial Network Service(ソーシャルネットワー
クサービス)の略で、ソーシャル(社会的な)ネットワーク
ング(繋がり)を提供するサービスという意味です。
SNSはフェイスブック(Facebook)、インスタグラム
(Instagram)、ツイッター(Twitter)、ライン(Line)、ユー
チューブ(YouTube)があります。ヌマザワでは公式フェ
イスブックと公式ラインで情報を発信しています。



入社した時の最初の印象は、「常にお
客様を第一に考えている会社」と思
いました。お客様に対して、真摯で誠実で
あること。それが代々受け継がれて、地
域の皆様から信頼されて成り立つて
いることを実感しています。

今後、葬祭業界がどのように変化して
いくのかを見極めて、柔軟に対応しなけ
ればならないため、ヌマザワの新しい取
組としてSNSに力を入れています。
私はSNSの担当者として、今とこれ
からのヌマザワを多くの皆様に知つて
いただるために発信しています。

日々の業務は、店頭での接客・葬儀の
受注、印刷物の作成などをメインに行
なっています。直接お会いするお客様を
第一に、ネット上でのつながりも大事に
しながら、時代とお客様のニーズで、さ
まざまな選択肢を用意しなければと
思っています。

葬祭業は究極のサービス業、一つ一つがすべて、一度はない

経験豊富なスタッフ
お客様の信頼が実績の証



認定活動	地域情報誌出版活動
認定活動	震災孤児支援コンサート活動
認定活動	芸術文化活動



東京オリンピック、パラリンピック競技大会の開催を契機に、「縄文から現代」の「日本の美」を表現する美術展・舞台芸術公演・文化芸術祭等、「日本人と自然」という総合テーマの下、四季折々・年間を通じて全国で展開します。



認定活動
芸術文化活動

令和3年度 事業活動計画中

しかし、今年は新型コロナウイルスの影響で、東日本大震災の翌年から開催していた「震災孤児支援コンサート」を2年連続で中止せざるを得ない状況になりました。また、前回、大変ご好評いただいた、「絵画教室」も開催できませんでした。エヴァモア美術館に常設展示している池田啓子氏が直接指導してくださり、教室終了後にはエヴァモア美術館のご自身の絵画の前で作品の解説していただきました。次回は谷村能子先生をお招きする予定でしたが、コロナ禍で断念しました。今後もコロナの状況を確認しながら、安心・安全できる状態になりますたら、芸術文化活動やコンサートを計画し、地域貢献活動を継続してまいります。

2020年度も昨年に引き続き、企業・企業財団が実施するメセナ（芸術・文化を通じた豊かな社会創造）活動において、ヌマザワは「ヌマザワの地域貢献活動」として「This is MECENAT 2020」に認定されました。また、独立行政法人 日本芸術文化振興会主催の日本博参画プロジェクトにも認定されました。

2020年度も昨年に引き続き、企業・企業財団が実施するメセナ（芸術・文化を通じた豊かな社会創造）活動において、ヌマザワは「ヌマザワの地域貢献活動」として「This is MECENAT 2020」に認定されました。また、独立行政法人 日本芸術文化振興会主催の日本博参画プロジェクトにも認定されました。

しかし、今年は新型コロナウイルスの影響で、東日本大震災の翌年から開催していた「震災孤児支援コンサート」を2年連続で中止せざるを得ない状況になりました。また、前回、大変ご好評いただいた、「絵画教室」も開催できませんでした。エヴァモア美術館に常設展示している池田啓子氏が直接指導してくださり、教室終了後にはエヴァモア美術館のご自身の絵画の前で作品の解説していただきました。次回は谷村能子先生をお招きする予定でしたが、コロナ禍で断念しました。今後もコロナの状況を確認しながら、安心・安全できる状態になりますたら、芸術文化活動やコンサートを計画し、地域貢献活動を継続してまいります。



EVER MORE美術館

2021年エヴァモア美術館企画展のお知らせ



カシニヨール 展

ジャン・ピエール・カシニヨールのリトグラフ展。日本でも人気のフランス画壇の巨匠。現代画家、版画家。



華 HANA 展

常設展示以外の谷村能子氏、池田啓子氏の原画作品を展示。「桜」はエヴァモア美術館のために描いてくださった池田先生の作品。



上村 松園 松篠 展

「真・善・美」の世界観。親子三代統いての芸術院会員、上村三代の魅力をご堪能ください。リトグラフ展。



やまがた の写真 展

やまがたの美しい自然。蔵王、月山を撮り歩き、東京、大阪でも個展を開催。山形の写真家(日本写真家協会会員)柏倉信吉の作品展。

エヴァモア美術館の2021年の企画展のご案内です。絵画や写真は心を癒し、潤いを与えてくれます。四季折々の風景と企画展をお楽しみください。エヴァやすらぎでのお葬式にご参列の方、ご法要にお越しのお客様はご自由にご覧いただけます。また、友引の日は一般公開しております。

お役に立つ情報を発信していきます。

ホームページ・LINE・face bookで想いをつなぐ

NEW GIFT 紹介

大切な方へ
真心を届ける。
一子相伝、
伝統の味。

八代目佐藤養助の最上級品
職人が丹精込めてつくり上げ、
吟味を重ねたこだわりの一品。

[誕生日の包装紙]
新商品を誕生日の誕生日を
祝んだ誕生日が喜んでいます。

[直営店のラベル]
三世代目佐藤養助の直営のラベルを使用しています。

今紡がれた先人たち
の想いを今後も守り
続けていくために
明治時代のラベル
と包装紙を復刻し
てお届けします。

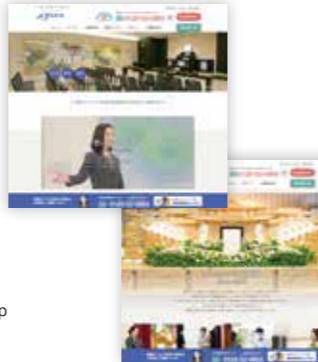
インターネット

ホームページをリニューアルしました。又マザワの想い、サービス、ご葬儀について、皆様のお役に立つ情報のご提供など充実した内容で発信していきます。お客様のご都合のいい時間で24時間、いつでもどこからでもアクセスしていただき、資料請求、供花供物のご注文も承ります。

Internet



<http://www.numazawa.co.jp>



フェイスブック

フェイスブックでは又マザワの取り組み、社員の紹介、お客様が知りたいと思われるようなご葬儀のマナー、手続き、終活のことなど、お役に立てる情報を発信していきます。お気軽にコメントしていただけるのもフェイスブックの良さです。

Facebook



ライン

ラインは事前にアプリをインストールいただかなくてはなりません。お手間をおかけしますが、それだけに特別なお客様ですのでお得なキャンペーンや売出し、イベントなどをいち早くお届けさせていただきます。ラインから各種プランの確認、供花供物のご注文などもできます。

Line



Internet Device

<http://www.numazawa.co.jp>

- どんな電子機器からもインターネットで「又マザワ」のページにアクセスできます。



computer



tablet



smartphone



- スタッフのお渡しているメッセージカードから「QRコード」を読み取ってページにアクセスできます。

大切な人を想う気持ち、形に距離の障害はなくなった

ホームページ・ページ・LINE・フェイ

EVER
MORE
15

SNSはじめました

スマートフォンでいつでもどこでもご覧いただけます。

地域に125年 選ばれ続けるための活動

ホール数が新庄最上エリア最多
少人数から200人までどんな葬儀にも対応

スマザワの最大の特徴は、新庄市内に構える収容人数、雰囲気の異なる3箇所の葬儀場。少人数の福祉葬や家族葬、一般葬、社葬、お別れ会などで要望に合わせて対応いたします。

基本セット内容が充実しています

スマザワのご葬儀料金の仕組みは「ご葬儀+その他費用」のセットプランとなっています。ご葬儀に含まれる基本セット内容だけで葬儀の施行が可能なほど、他社に比べ充実したご葬儀プランを提供しております。知らない間に高額の請求が来るというトラブルも心配ありません。ご不安があれば事前相談などでお問い合わせください。

その2



その3



実績・経験豊富なご葬儀のスペシャリスト
「わからない」は全て解決いたします

お客様をご担当するスタッフが「スマザワに頼んでよかった」と思っていただけのようなサービスを常に提供するため、接遇研修や資格取得制度を積極的に取り入れています。現在葬祭ディレクター・フューネラルグランコンシェルジュ・全葬連葬儀事前相談員などの資格を持ったスタッフが在籍しています。

不明な点やご相談があればいつでもお問合せください。

お葬式は前回と同じ、昨日と同じということは決してない仕事です。「遺族様に寄り添い、想いをつなげつなげとして、日々業務に努めています。

お葬式は前回と同じ、昨日と同じということは決してない仕事です。「遺族様に寄り添い、想いをつなげつなげとして、日々業務に努めています。

その1



その5



その4

スマザワが提供する
5つの強み

ご葬儀後のアフターフォローも
全てスマザワにお任せください

必要となるご法要の準備、御供養に関わる仏壇仏具や初めてのお盆やお彼岸などについてのご相談はもちろん、大切な人を失ってしまったご不安や悲しみも全てスマザワでサポートさせていただきます。グリーフケア(心のケア)を専門とするスタッフが仏壇ギャラリーに常駐しています。ぜひお気軽に立ち寄り下さい。

こだわりの生花スタンド・生花祭壇を
他社よりも低価格でご提供しております

スマザワの前身は生花(仏花)・仏具販売・葬具店。永く当社を支えた商品である生花や生花祭壇にはこだわり、供花供物の自社製造を行なっています。専属フローリストが在籍しているため、外注している他社に比べ類似商品のコストカットを実現しています。

スマザワの強みが
想いをつなぐ
スマザワの特徴
あるサービスです。

スマザワの強みは、ホール設備、お葬式のセットプランがわかりやすく充実していること。お客様と接する社員の教育に力をいれ、サービスを充実させていること。ハード、ソフト両面が両輪で充実を図っていることです。どちらかが偏っても、お客様のご満足はいたしません。厳しく評価、ご意見をいたたいた場合は、真摯に受け止めて、社内で共有し、徹底していきます。

ペットは大切な家族

永遠に忘ることのない想い。いつも寄り添っていられるように、そんな品々を用意しています。

EVER MORE
15



大切な子たちをいつも感じていられるように

いつまでもそばに
ペットへの想いをつなぐ

現在の日本では、子供の数よりペットの数がうわまわっています。家族としてたくさんの人間を過ごしたペットたち。でも、悲しいことに、犬や猫の寿命は人間よりもずっと短いのです。旅立つの時は、想いを込めて送りたい。そして、いつまでもそばにいる感覚でいたい。そんなお客様の想いに応えるために、さまざまな品を取り揃えています。